



思いを紡ぐ 優しいあおば

あおば支援学校 学校だより 令和6年3月(第38号)

『祝卒業』『一年間のまとめ』

校長 藤岡 歩

祝卒業

令和5年度も3月、あおば支援学校第2回高等部卒業式、第4回小学部・中学部卒業式を迎えました。今年度は、高等部2期生32名、小学部13名と中学部9名が卒業します。卒業生の皆さん、本当におめでとうございます。そして、ここまで、学校生活を支えてこられた保護者、ご家族の皆様、お子様の卒業を心よりお祝い申し上げます。あおばの会や地域の方々からも、卒業生の晴れやかな門出を祝福する声が届いています。

卒業生の皆さんとは3年間、副校長及び校長として共に過ごすことができました。新型コロナウイルス感染症の感染が続く中、困難もありましたが、活動一つひとつ、どのように取り組むか考え、安全に配慮しながら実践を重ねてきました。我慢の多い3年間だったかも知れませんが、皆さんがその時々状況に合わせ、行ってきた活動が、あおば支援学校の土壌となってきました。皆さんがあおば支援学校の基礎を作り上げたと言っても良いでしょう。本当にありがとうございました。

これから新しいステップにふみ出していくことになります。皆さんが今までの学校生活で学んだことを生かして、将来何らかの壁にぶつかったとき、越えられる強さを発揮できることを私は信じています。イチロー選手が「壁というのは、できる人にしかやっこない。超えられる可能性がある人にしかやっこない。だから、壁があるときはチャンスだと思っている。」と言っています。是非積極的に壁に立ち向かってください。心から応援しています。皆さんの将来が夢と希望に溢れた素晴らしいものであるよう願っています。卒業、おめでとう！

一年間のまとめ

今年度はようやく新型コロナウイルス感染症が5類に移行して、4年目にして本校初めての通常の教育活動を行うことができた1年でした。本校にとって飛躍の年となりました。

5月の「スポーツフェスタ」は地域のたくさんのボランティアさんに来ていただき、子どもたちがスポーツの体験をすること、地域の方と触れ合うことを目的に開催することができました。次年度は保護者の皆様にもご協力いただき、さらに盛大に行うことができればと考えております。

11月の「あおばフェスタ」は初めて人数制限を設けず、一般の方もお迎えする形での実施となりました。当日は多数のご家族や地域の方にお越しいただき「大盛況」でした。子どもたちも日ごろの成果を発表するために頑張りました。次年度はさらに地域との協働を目指していけたらと考えています。

2月には「校内研究報告会」を開催しました。校内研究「地域に貢献する教育活動の創造」について、4年間の教職員の実践を報告しました。本校のミッションである「地域とともに歩み、地域に貢献する」ことを実現するために、実践を積み重ねてきましたが、地域とのつながりが深まり、子どもたちのキャリア発達を促すだけでなく、地域の活性化につながり、教育活動を進めていく基盤づくりができたと考えています。

最後になりますが、保護者の皆様、地域の皆様には今年度も学校の教育活動に対し、ご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。次年度もあおば支援学校を温かく見守り、ご支援をいただければと思います。宜しく申し上げます。

学校生活の様子

小学部A部門6年生

あおば支援学校に入学して、期待と不安が入り混じった学校生活のスタートだったと思いますが、たくさん貴重な経験を積むことができたのではないかと思います。プール学習では、とびきりの笑顔を浮かべながら泳いだり、気持ちよさそうに泳いだりしましたね。音楽の授業では、目を輝かせながら先生と一緒に楽器を演奏しましたね。行事では、あおばフェスタや校外学習、遠足そして修学旅行と素敵な思い出を作ることができましたね。

卒業式はゴールでなく、スタートだと思っています。これまでに培った力を発揮して、次のステージで活躍されることを願っています。

みなさんの卒業を一番近くで祝福できることを幸せに思いながら「ありがとう」と伝えたいです。ご卒業おめでとうございます。担任一同

小学部B部門6年生

小学部6年間で心も体も大きくなった11人です。身の回りのことで、できることやわかることが増えました。やってみようとチャレンジする気持ちも育ちました。何よりもコミュニケーションが豊かになりました。

2月には地域の方とレザークラフトに挑戦し、出来上がったコインケースを参観日に保護者にプレゼントしました。また、中学部の制服やジャージを試着したり、作業学習の体験をしたりして、中学生になることへの期待を膨らませています。

ご卒業おめでとうございます。皆さんの中学部でのご活躍を楽しみにしています！ 担任一同

中学部AB部門3年生

3月12日にA部門で3年生を送る会をしました。賑やかで明るい中学部らしい会となり、教室に笑顔があふれました。また、3年生は、A部門B部門の垣根を越えて入学からこれまでに、たくさんの合同授業を重ねてきました。「友だちに会いたい」「一緒にやりたい」という思いも強くなり、一緒に活動する時間と共に学年の絆も深まりました。

中学部最後の校外学習は、あそびタウンでのゲームとフレンチレストランでのランチ！「チーム仲良し」を合言葉に、これまで積み重ねてきた学習の総まとめです！

予定していた卒業遠足が雪のため中止となり、残念な思いをした生徒の期待は増すばかりで、事前学習での関心や取り組みの様子は素晴らしいものでした。

ゲームセンターのスタートは、パワースポット「げんき大明神」での参拝。「高校生になれますように」と進学祈願をしました。光や拍手ロボット「クラッピー」が眩しすぎて、全員くぎ付けでした。中には友だちの驚いた顔を楽しむ姿も♪楽しみにしていた太鼓の達人やマリオカートは友だちと並んで対戦しました。事前学習での約束「勝っても○、負けても○！取れなくても○」を時折思い出し、トランポリンやクレーンゲームなど、その場で決めたゲームも最後まで楽しく遊ぶことができました。

今回のテーマは「卒業パーティー」。パスタにジュースやケーキがついた豪華なランチにテンションがあがります。自然に表情がほころび、普段食べ慣れない生野菜を食べている人が続出でした！

一緒に過ごし、学年の絆を深めた3年間。色々な場面でそれぞれが輝いた3年間。3年間の絆や自信を胸に、これからも自分らしく輝くことを期待しています。

卒業おめでとうございます。担任一同

高等部B部門3年生

卒業遠足、卒業制作、卒業までのカウントダウンカレンダー、3年生を送る会など、「卒業」や「高校生活最後」となる取り組みが進むにつれ、寂しさが募っていきました。卒業式の練習では、これまでにない真剣な表情で取り組む様子が見られ、最後の大会への緊張感がありました。胸を張って卒業し、4月からの新しい場所で、安心して自分らしく過ごせることを願っています。

ご卒業おめでとうございます。担任一同